

# かわねほんちょう 議会だより

第46号

平成29年5月発行

発行 / 川根本町議会

編集 / 議会広報委員会

## おかえりなさい あぶとライン



～井川駅でのお出迎え～

平成 29 年度予算 ..... 2～3

予算特別委員会の審査状況報告 ..... 4～5

4 人の議員が町政を問う ..... 10～13

### 新シリーズ

町議会ってなんだろう? ..... 14

皆さん、知っていますか? ... 15

### シリーズ

明日を拓く人たち

(リパルーツ リサーチ アンド ラボ) ..... 16



# 65億4000万円

第2次総合計画（平成29年度～38年度の10年間）の重点戦略である「川根本町の強みを生かす施策」と「人口減少の克服を目指す施策」を推進するために…

## (1) 安心して元気に暮らせるまちづくり

自然災害等に備えた防災対策、人口減少・少子高齢化に対応し、町民が健康で明るく過ごすための保健、医療、福祉、教育の充実に向けて

## (2) 農林業が元気で、豊かな経験・自然を生かしたまちづくり

農林業の振興、農林業と観光、商工の連携による地域活性化・6次産業化、町民の財産である歴史的資産、豊富な自然資源を生かした施策の展開に向けて

## (3) 交流とふれあいのまちづくり

南アルプスユネスコエコパークの理念の普及啓発を始めとする取組の更なる推進、大井川鐵道と連携した誘客対策等の実施、地域間交流の促進、人づくり・魅力づくり・活力づくり活動への支援に向けて

### <主要事業の内訳>

#### ①多彩な地域資源を生かし、人間と自然との共生を目指した地域間交流の促進

##### ○大井川流域観光事業 1,200万円、SLフェスタ事業 400万円

- ・大井川鐵道のトーマス号の運行による沿線地域の活性化
- ・SLを核とした大井川流域への誘客による交流事業

##### ○川根本町まるごと遊湯得（ゆうゆう）事業 850万円

- ・大井川鐵道発行のフリー切符と町内旅館宿泊券をセットで販売。宿泊した場合宿泊割引を実施し、誘客を図る

##### ○エコツーリズム推進事業 632万5千円

- ・地域資源を活かしたエコツーリズムによる交流人口の拡大

##### ○空き家バンク事業（空き家改修事業費補助金） 405万8千円

- ・空き家バンクに登録された物件を購入・賃貸した者に対する当該物件の改修費を補助
- ・対象経費の1/2、限度額50万円。ただし、町内に在学する子がいる場合は限度額100万円

##### ○定住促進住宅建設事業費補助金 1,200万円

- ・定住を目的とした住宅の新築に対する補助。建築に要する経費の5/100以内、限度額30万円
- ただし、申請日時点で申請者に中学生以下の子供がいる場合に、子供1人あたり50万円の加算（3人を限度）のほか、町内建築業者の施工の場合で30万円、大井川流域産材を主要構造の40%以上使用した場合に30万円の加算がある。



接岨湖からレインボーブリッジを望む

平成29年3月  
定例会  
3月2日～23日

# 一般会計予算

前年度比 5.2% (3億2,300万円) 増の

## ○高校卒業までの子どもの医療費完全無料は県内2町だけ

※平成29年4月1日現在

## ○小中学校でのICT教育推進事業の開始、IT企業誘致推進

## ○観光、地域間交流促進と移住・定住の促進

### ②未来を担う子どもたちが大きな夢をもち、生き生きと輝き育つまちづくりを目指して

#### ○医療費助成事業 2,208万8千円

- ・ 高校卒業までの子ども医療費完全無料（県内2町だけ！）
- ・ 不妊治療費・未熟児療育医療費の助成

#### ○元地名保育園を南部子育て支援施設に改修 3,975万4千円

#### ○放課後子ども総合プラン推進事業 1,479万5千円

- ・ 放課後子ども教室（南部小・中央小・第一小・本川根小）  
と放課後児童クラブの運営

#### ○本川根児童クラブ施設整備 2,558万2千円



子育て支援施設として整備される元地名保育園

### ③学校教育ビジョン（キャリア教育・RG授業）の推進と社会教育ビジョンの推進

#### ○町立学校ICT教育推進事業 1億771万1千円

- ・ 町内小中学校でのICTを活用した授業の充実

#### ○中学生及び高校生海外英語研修 1,152万円

- ・ カナダ英語研修（中学2年生及び川根高校生を含む高校生）

#### ○社会教育ビジョンの推進 6,876万2千円

- ・ 小学5年生県外体験学習事業
- ・ 地域で取り組む生涯学習事業
- ・ カヌーのまちづくり推進事業
- ・ 次代を担う子どもの文化芸術体験事業
- ・ 図書ネットワークの拡充と図書サービスの充実



小学5年生の県外体験学習（北海道）

#### 上程された27議案 全て原案どおり可決

今定例会では、第2次川根本町総合計画の基本計画策定を始め、固定資産税の特例に関する条例の制定他9件の条例の改正や28年度補正予算5件、29年度予算7件、静岡市との連携協約の締結1件など全27件の議案が上程され、原案どおり可決されました。なお、これらの議案の内容や討論については6ページ、7ページ、議員の賛成・反対については8ページの賛否表をご覧ください。6日間にわたる予算特別委員会や最終日の4人の議員による一般質問では、小・中学校のICT教育推進事業と医療、福祉へのICTの利活用、文化財や伝統文化の保存継承、空き家対策、若者が安心して定住・移住できるまちづくり、子育て支援の拡充等について、町長の思い、今後の対応等について質問を行いました。

# 況を報告します

審査日 3月3日～10日



予算特別委員会の審査風景

3月定例会初日（2日）に予算特別委員会（菌田靖邦委員長、芹澤廣行副委員長）に審査を付託しました。  
平成29年度川根本町予算は3日～9日まで担当課別に審査を行いました。  
10日には現地調査を実施。その後採決を行い、7件の予算すべてを原案どおり可決しました。主な内容を抜粋して報告します。

## 一般会計

### 生涯学習課

**問**（仮称）伝統文化伝承館建設候補地に元青部小学校を活用する考えは。

**答** 現地確認し、雰囲気はすばらしいが、建物は使える状態ではないと判断した。

**問** カヌー普及協議会委員報償金減額の理由は。

**答** カヌー関係者及び、体育、産業関係者からカヌー普及のための意見をいただくものだが前年度の実績などから1回分減とした。

## 議会事務局

**問** 備品購入の内容は。

**答** 3階大会議室マイクシステム及び音声認識システム用のパソコン機器の更新。多用途に使用できるワイヤレス方式の機器を選定。

### 教育総務課

**問** 小中学校ICT教育推進業務委託料は4者協定で結んでいる中からプロポーザルで決定するのか。

**答** 4者協定は町がICT教育をするための助言を求めるもので、その中の企画案に

基づいてプロポーザルを行い業者を選定する。  
**問** 若者交流センター奥流の生徒のカウンセリング等の予算は。

**答** 高校の指導担当教員と連携して対応している。予算計上はしていない。

### 建設課

**問** 多面的機能支払交付金の内容は。

**答** 耕作放棄地を出さ区域全体で行うもので、農道や農業用水の施設の修繕にも活用できる。

**問** 地名の若者定住促進住宅の外壁が黒カビで見た目が悪くなっているが修繕は。

**答** 計画に沿った修繕は行っている。現状を確認して予算対応する。

### 企画課

**問** ふるさと納税寄付者返礼品の増額理由は。

**答** 28年度実績から寄付額を1千万円と見込み、その4割の400万円を計上。寄付金の使用目的として新たに、SL動態保存や沿線景観の改善などを加えたい。

**問** みどりのふるさと協力隊の募集は。

**答** 継続して話している。応募する者も減ってきている。

### 産業課

**問** 環境保全型農業と有機農業の違いは。

**答** 有機農業のことで、たい肥等指定された有機肥料で栽培している2団体1個人1法人が取り組んでいる。

**問** 茶茗館の取り組みについて。

**答** プロジェクトチームのイベント委託内容をお茶関連のものへと要請していきたい。

### 税務課

**問** 法人税割の税率が下がったが、その影響は。

**答** 平成26年に9.7%となっている。今後6%に下がるのは消費税が10%引き上げ時になるため、平成29年度は影響はない。

### 商工観光課

**問** ウッドハウスおろくぼの利用者が少ないが利用率を上げる働きかけは。

**答** 第三者委員会が指定管理者に対して経営努力を行うよう伝えた。4月、5月の連休中の利用率向上に期



活用が期待される簡易製材機（桑野山貯木場）





# 3月議会で決まったこと

3月議会では、予算特別委員会で6日間にわたり審査した、○平成29年度予算7件、及び13日に第1常任委員会で審査した、○第2次川根本町総合計画基本計画の策定と、○川根本町地方活力向上地域における固定資産税の特例に関する条例の制定の2件の他、補正予算4件や条例の一部改正など13件、及び、最終日に上程された追加議案1件（一般会計補正予算で繰越明許費1件の追加）全てを原案通り可決しました。

また、議会に届けられた意見書2件（○精神障害者の交通運賃割引に関する意見書、○「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書）を採択しました。

## 補正予算

### ◎一般会計

補正額2億7317万2千円を減額して、予算総額を62億7282万2千円とする。

主には経費の精査に伴う減額と、年度内完成が見込めないことで

次年度へ繰り越す20件・総額1億8612万5千円の繰越明許費で、事業費の増額では、

梅高地区集会所の駐車場整備費に伴う分筆測量委託料及び茶樹補償金約70万円やマイナンバーネットワークセ

キュリティー83台分195万円、かわねフォン告知端末機の転入者用予備15台20万円、湖上駅トイレ修繕費18万円など。

### ◎介護保険事業特別会計

補正額102万6千

円を減額して、予算総額を12億9813万7千円とする。

介護保険システム改修費等の減額。

### ◎簡易水道事業特別会計

補正額760万円を減額して、予算総額を2億547万円とする。

地名簡水配水管移設工事の延期による工事請負費の減額。

### ◎いやしん里診療所特別会計

補正額673万1千円を減額して予算総額を4076万5千円とする。

医師募集広告料やインフルエンザ予防接種の減による医薬材料費などの運営経費の減額。

## 条例の一部改正

○個人情報保護条例及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定

個人情報の提供に関する条例

マイナンバーを利用した他市町との情報連携等に関する事項を条例で定める。

○防災会議条例の一部を改正する条例

災害対策本部と防災会議の役割の明確化を規定するための改正。

○育児・介護を行う職員が家庭生活との両立をしやすいするための、勤務時間や休暇、育児休業・給与などに関する条例改正3件。

○町税条例の改正

消費税10%への引き上げ延長に伴う各種減税措置の延長など

○生涯スポーツ広場条例の改正

夜間照明がある施設の使用料を統一する。

○三ツ星天文台条例の改正

団体割引を設ける。

## その他

### ○町道路線の変更

町道高郷田野口停車場線の開設に伴う同路線へ連結する町道旧上長尾保育所線の終点箇所の変更。

○静岡市及び川根本町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結

行政のコンパクト化により人口減少等の課題に広域的に対応する。

○静岡県市町総合事務組合規約の変更

加入団体の名称変更。

○駿遠学園管理組合規約の変更

## 議員発議意見書

○精神障害者の交通運賃割引に関する意見書

○「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書



一般質問に答える鈴木町長

平成29年度予算に対して、

# 反対・賛成の討論が行われました!!

## 平成29年度一般会計予算

**反対**

鈴木多津枝

**賛成**

中澤 莊也

反対と言っても予算の大半が町民の安心安全を守る必要不可欠のもので全て反対ではない。しかし、前年より3億2300万円増額で65億4千万円の大型予算の財源は地方交付税も町税も減額して、町民の貴重な財産である基金と将来へのツケである借金の増額で、決して健全予算とはいえない。町民の暮らしを守り喫緊の課題である人口減少対策や子育て支援、若者の移住・定住支援等のためなら順調に借金返済もできているので許されると思うが、保育料や給食費無料化も軽減も進めず、集会所の維持・修繕の地区負担廃止も聞き入れない等、当初予算に賛成できないことを明らかにします。

この予算は、総合計画に示される基本理念・人づくり・魅力づくり・活力づくりを柱とした町の将来像である。水と森の番人が創る癒しの里 川根本町。豊かな自然、お茶と温泉に彩られた、だれでもが安心して暮らせるふるさとへの具現化のために提案された予算であります。予算の内容を見ても少子超高齢化により生ずる様々な課題や問題に的確かつ迅速に対応するためのものであり、前年度の実績、将来の見通し等を勘案した内容になっていきます。また、財源の確保も的確に行われ、有利な地方債等を充て、町の負担をできるだけ抑え、事業を執行しようとする姿勢が見られます。

## 平成29年度国民健康保険特別会計予算

**反対**

鈴木多津枝

**賛成**

中澤 莊也

国保制度は所得の不安定な人や低所得者も全員加入させる国民皆保険制度。国が50%負担するとして始めたのに32%しか負担せず市町村や被保険者に押し付け、県内で一番低い国保税の当町でさえ負担は限界を超えている。来年度からの広域化で県下一律の国保税になれば当町の加入者は耐え難い負担となる。そうさせない決意を示し町民を守るべき。

予算は過去数年にわたる被保険者の推移や療養給付費や高額療養費等の伸び、医療費の動向等を勘案し、現状把握できる限りの資料に基づき適正に作成されており、国保事業の円滑な運営と維持・継続するためのものである。また町民の健康の維持増進を図り、誰もがいつでもどこでも診療や治療を安心して受けるために必要不可欠なものである。

その他、平成29年度後期高齢者医療事業特別会計や条例2件へ、鈴木議員が反対討論を、それに対する賛成討論を中澤議員が行いました。



賛成討論中の中澤議員



反対討論中の鈴木議員

それぞれの  
思いを討論する  
両議員



# 第一常任委員会審査報告

審査日 平成29年3月13日



(1) 川根本町地方活力向上  
地域における固定資産  
税の特例に関する条例  
の制定について

川根本町において地  
方拠点の強化、拡充を  
行う事業者に対して、  
町の固定資産税の不均  
一課税ができる制度を  
設けることで、企業進  
出を支援するための規  
定を設けたもの。

**問** 特定業務機能の範  
囲について。ゾー  
ホージャパン(株)の場合  
コールセンター業務は、  
本社機能の範囲に該当  
するのか。

**答** コールセンター業  
務は本社機能の範  
囲に該当しないと判断  
される。企画部門、商  
品開発部門、研究部門  
が本社機能の範囲と言  
われている。常時雇用  
する従業員も大企業で  
10人以上、中小企業で  
5人以上の要件もある。

(2) 第2次川根本町総合  
計画基本計画の策定  
平成18年度に策定さ  
れた「第1次総合計  
画」が28年度で計画満  
了となることから「第  
2次総合計画」を策定  
するもの。計画期間は  
平成29年度から平成38  
年度までの10年間。

**問** 計画策定時のタウ  
ンミーティングの  
主な構成員は。また、  
パブリックコメントの  
実施期間と提出された  
意見により修正した点  
は何か。

**答** タウンミーティ  
ングは各区長、役員  
が主な構成員となつて  
いる。パブリックコメ  
ントは本年2月6日か  
ら2月24日まで実施し  
たが修正はない。

2 議案とも討論はな  
く起立全員により可決。  
第一常任委員会

委員長 蘭田靖邦

## < 3月定例会 議案審議の結果 >

| 3月15日に議決した議案 |                                                                                               | 中澤 | 鈴木 | 森 | 小敷 | 中田 | 山本 | 芹澤 | 根岸 | 野口 | 坂本 | 蘭田 |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 議案第2号        | 川根本町個人情報保護条例及び川根本町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について | ○  | ×  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第3号        | 川根本町防災会議条例の一部を改正する条例について                                                                      | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第4号        | 川根本町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について                                                           | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第5号        | 川根本町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について                                                              | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第6号        | 川根本町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について                                                                 | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第7号        | 川根本町税条例等の一部を改正する条例について                                                                        | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第8号        | 川根本町社会体育施設条例の一部を改正する条例について                                                                    | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第9号        | 川根本町生涯スポーツ広場条例の一部を改正する条例について                                                                  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第10号       | 川根本町なかかわね三ツ星天文台条例の一部を改正する条例について                                                               | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第12号       | 町道路線の変更について（旧上長尾保育所線）                                                                         | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第13号       | 静岡市及び川根本町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約について                                                             | ○  | ×  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第14号       | 静岡県市町総合事務組合規約の変更について                                                                          | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第15号       | 駿遠学園管理組合規約の変更について                                                                             | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第16号       | 平成28年度川根本町一般会計補正予算（第5号）                                                                       | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第17号       | 平成28年度川根本町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）                                                                 | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第18号       | 平成28年度川根本町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）                                                                 | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第19号       | 平成28年度川根本町いやしの里診療所事業特別会計補正予算（第3号）                                                             | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 3月23日に議決した議案 |                                                                                               |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 議案第1号        | 川根本町地方活力向上地域における固定資産税の特例に関する条例の制定について                                                         | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第11号       | 第2次川根本町総合計画基本計画の策定について                                                                        | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第20号       | 平成29年度川根本町一般会計予算                                                                              | ○  | ×  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第21号       | 平成29年度川根本町国民健康保険事業特別会計予算                                                                      | ○  | ×  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第22号       | 平成29年度川根本町後期高齢者医療事業特別会計予算                                                                     | ○  | ×  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第23号       | 平成29年度川根本町介護保険事業特別会計予算                                                                        | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第24号       | 平成29年度川根本町簡易水道事業特別会計予算                                                                        | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第25号       | 平成29年度川根本町温泉事業特別会計予算                                                                          | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第26号       | 平成29年度川根本町いやしの里診療所事業特別会計予算                                                                    | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 議案第27号       | 平成28年度川根本町一般会計補正予算（第6号）                                                                       | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 発議第2号        | 精神障害者の交通運賃割引に関する意見書について                                                                       | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 発議第3号        | 「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書について                                                                     | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

※議長は採決に加わりません。



# 一般質問

質問の概要を発言順に掲載します

## 4人の議員が町政を問う！

3月定例会最終日に一般質問を行いました

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 10ページ | 野口 直次 議員<br>新事業などは地区説明会が必要ではないか |
| 11ページ | 鈴木多津枝 議員<br>子育て支援で若者を呼び込む町に     |
| 12ページ | 中澤 莊也 議員<br>無形民俗文化財の保存継承への取組みは  |
| 13ページ | 蘭田 靖邦 議員<br>小中学生へのICT教育の推進は     |

### 一般質問とは

一般質問は、議員が町長などに町の課題や行政全般について質問や提案できる機会です。年4回開かれる定例会でのみ行える大変貴重な機会といえます。質問する議員も、答える行政機関も十分な時間が必要なため、事前通告を行う決まりとなっています。

質問時間は、1人につき答弁の時間を含めず30分です。再質問からは一問一答方式となり、制限時間内であれば、質問回数には自由です。皆さんのご意見、ご関心が質問や答弁の力となります。

傍聴は自由ですので、ぜひ足をお運びください。そして、ご意見をお寄せください。

支所ではテレビで見ることもできます。

### あ的一般質問 一体どうなってるだやあ〜

**Q. 本町教育における小・中学校連携について今後の抱負は。**  
(平成27年12月定例会 質問者：野口直次議員)

**A.** 小・中学校ともRG授業を実施し、回数を重ねる中で、連携を活かした適正規模の授業が展開され、学習効果を上げている。



自分の考えを表現できる子どもに。

**現状と成果** 子どもたち間のコミュニケーションが十分に取ることができるようになり、グループや全体での話し合いの場で、自信を持って自分の考えを表現できる子どもの姿が増えている。

特に技能教科では、教科の特性を最大限に生かした楽しい授業が展開され、目を輝かせて生き生きと学ぶ子どもたちの姿がたくさん見られた。

計算などの基礎基本となる事項も、少人数指導により定着の効果が表れている。また、2年間のRG授業の評価・検証をもとに、3年目の取組に向け、さらに本町の子どもたちに“つけたい力”が明確化された。

**今後の取り組み** 平成29年度からは、ICT機器の導入が計画されることもあり、さらに一人一人に確かな学力を育てていくことができるよう、授業の内容に応じた効果的な授業を生み出していくため、町の教育会を挙げて準備を進めているところです。

# 一般質問



野口直次 議員

## 問

新事業などは地区説明会が必要ではないか

## 答

必要があれば努力を惜しまない

### 質問

近年観光客の増加傾向を、今後どのように捉えるか。

### 町長

シーズンの大勢の観光客の対応策など課題も生じているものと承知している。

### 質問

寸又峡方面に来る方も、キャンプに来た方も同じで、点から面へ広がりを持たせていきたい。貴重な資源の情報発信を強化し、本町の観光を点ではなく面として捉え、観光で稼げる基

### 町長

4者で締結をした包括連携協定で、ICT教育への提

盤を強固なものにした。観光事業関係者が英知を絞りいかように稼ぐかと、常に考えていない限り真の観光地にはなり得ないと考える。

### 質問

ICT利活用の中で29年度学校教育にICT授業をメニューに取り入れた理由は、

### 町長

4者で締結をした包括連携協定で、ICT教育への提

案をいただいた。モデル的に一部の学校から始めるより全町一斉に取り組む必要も提案された。導入には、ICT利活用推進委員会からの強い提案があり、小中学校全校同時導入を計画したいと考える。

### 質問

新規事業第2次総合計画を含め各事業を町民に伝える手法は。

### 町長

これだけの費用がかかるといった内容のみが一人歩きしている。当該事業の重要性やこれにより何ができるのかに改善され生活等の向上に寄与していくのかといった道筋を明確に、わかりやすく提示することに努める。

### 質問

町民に行政理解向上の為に新たな周知方法を検討したらどうか。

### 町長

これまでの広報活動に、情報基盤整備によりかわねフォンが追加利用されている。個々の施策ごとの対応には、様々な広報媒体の利活用による情報発信や交流会等を通じた双方の情報共有にも努める。

### 質問

26年度、情報整備事業で地区の説明会後は、開催され



家庭内の身近な情報機器など

ていない。今後、各地区においての住民説明会を検討するのか。

### 町長

区長、議会及びそれぞれの団体の皆様が委員として、発表していただいたのを具現化していく形にするのがスムーズで、言われた通りそのようなことが必要あれば当然やることにはやぶさかではないと考える。



問

## 子育て支援で若者を呼び込む町に

答

## 各委員会を尊重し方針を決めて頂く

**質問**

①保育料や給食費無料化等分

りやすい子育て支援を。

国は所得360万円以

下の世帯の保育料を2

人目半額、3人目から

無料とした。町で所得

制限をやめて軽減を。

②安価な住宅の提供を。

③全国茶品評会出品者

支援を。日本一のお茶

を生かし耕作放棄茶園

提供で若者をグループ

で呼び込み、6次産業

化や茶園に太陽光発電

で所得を増やすなど継

続できる茶業推進を。

**町長**

①当町の保育料は国の6割程で

適当と考える。所得制

限撤廃で43名が対象と

なり約850万円減額

となるが、全て町では

いかな。委員会の方

針を決めて頂いている。

③茶園への太陽光発電

は費用や収量・景観の

点で様子を見たい。品

評会出品者へは支援金

や休日返上の支援体制

で「産地賞」を目指す。

やる気のある農家を支

援していく。

④介護保険から

総合事業に移行

後の状況は。

②外出支援の拡充を。

③見守り・生きがいの

場づくり支援を。

**町長**

②116戸ある公営住宅の利

用を優先する。子ども

がいる世帯の住宅取得

や空き家改修補助を拡

**質問**

①介護保険から

総合事業に移行

後の状況は。

②外出支援の拡充を。

③見守り・生きがいの

場づくり支援を。

**町長**

①要支援1・2

96名、基本チェッ

クリストによる対象者

71名に、訪問・通所介

護サービスに加え運動

機能向上や通所型デイ

サービスを利用できる

ようにした。

②高齢化が進み町外へ

の通院手段の必要性は

承知している。

③高齢者見守りや徘徊

行方不明者捜査ネット

ワーク、緊急通報シス

テム等、見守り体制の

強化、生活支援コー

ディネーターによる状

況把握を進めている。

この他、青部元小学

校解体工事計画で、解

体せずに活用を求め

ました。解体は決定で

なく、今後委員会を設

置して検討するとの答

弁がありました。



鈴木多津枝 議員



3台でフル稼働の外出支援タクシー



見守りネットワーク協力員ジャンパー

# 一般質問



中澤 莊也 議員

問

無形民俗文化財の保存継承への取組みは

答

文化伝承館を建設し、保存継承に努めていく

質問

指定管理期間の見直しの基準は。

町長

指定期間は、5年間となっているが、指定期間開始から3年間の運営状況を検証し、当初の計画と

過大な差がある場合は、協議の上、指定期間を見直すとの条項を付している。

質問

また法律においても、指定管理期間においての指定の取り消しや期間を定めての業務の停止を命じることの出来る規定が定められているが、数字などの指標を基準として持っていないのが実情である。

町長

現在、指定管理者の運営を、第三



経営努力の続くウッドハウスおろくぼ

者委員会を含めたチェック体制で進めているた

め、具体的な施設及び指定管理者の変更は、今後の運営状況を検証してからの課題と考えているので、この時点で変更しますということではない。しばらくは現状の宿泊機能を維持すべきと考える。

副町長

契約の内容が履行できない場合は、指定管理者の変更もやむをえないと考える。

質問

空き家等対策協議会とそこで策

町長

定される対策計画とは。基本的な方針、計画の策定及び変更、計画の実施等を行っていくため、川根本町空き家等対策協議会を設置していく考えである。協議会の委員は、法務、不動産等に関する学識経験者、空き家等対策に関わる県職員、地域住民の代表者等で組織する予定である。

建設課長

単に特定空き家の基準を定めるだけでなく、空き家等に関する

質問

無形民俗文化財の保存継承活動は。

町長

伝統文化を保存継承する場、後継者の育成の場として、伝統文化伝承館を建設していく考えである。

建設課長

伝統文化の継承者として、赤石太鼓保存会のメンバーにリーダー的役割を期待している。



(仮称) 伝統文化伝承館候補地の一つである三盆地区の山林



問

## 小中学生へのICT教育の推進は

答

## 1人1台タブレット導入の授業展開



議員 荻田靖邦



小学生の授業風景

**質問**

川根高校が進めるICT教育との関連は。

**町長**

教育委員会としては具体的な協議は行っていないが、川根高では静岡大学との連携によって遠隔通信装置を活用して大学の教授による講義を実施していると聞く。今後、町内の小中学生との交流などに広がっていく可能性は多いにある。

**質問**

町が考えるICTを活用した自宅学習支援の進め方は。

**教育総務課長**

町の特色である小規模校の良さや複式学級に適したICT教育のメリットを

**質問**

4月1日からの企画課機能強化は。

**町長**

企画部門が大切な事は十分承知している。動きが鈍ったという面も反省している。大きな事業も山積みしている中、今回、専門官という役職を設けて対応する。

**質問**

町民健康データの共有化について。

**生活健康課長**

この情報を共有できるのは、そのシステムに加入している機関のみであるが医療機関、保険薬局、訪問看護ステーション、介護保険施設などがあるが、問題は、情報を

**質問**

検討課題としての健康管理データの、見える化の方向性は。

**生活健康課長**

健康カルテは庁舎内の単独システムで運用している。外部への持ち出しは出来ない。社会保険加入者のデータ等国の段

階で市町村へ流すという議論もされているが、やはり、個人情報がICT利活用の中でも課題だと思う。



駐車場が整備された上長尾田澤内科医院

# 町議会ってなんだろう？



～住みよいまちづくりのために～

## ? 議会って

この町を快適で住みよいまちにすることを目指して、みなさんの願いを町政に届けるために、町民生活の様々な課題について話し合い、どのように課題を解決・実行していくかを決めています。この話し合いが行われる大切な機関が「町議会」です。

## ? 議会の役割って

町議会は、町長から提案された条例（まちのきまり）の制定・改正・廃止、町の予算・決算など、町政を進めていくための重要な事柄を決定するところです。

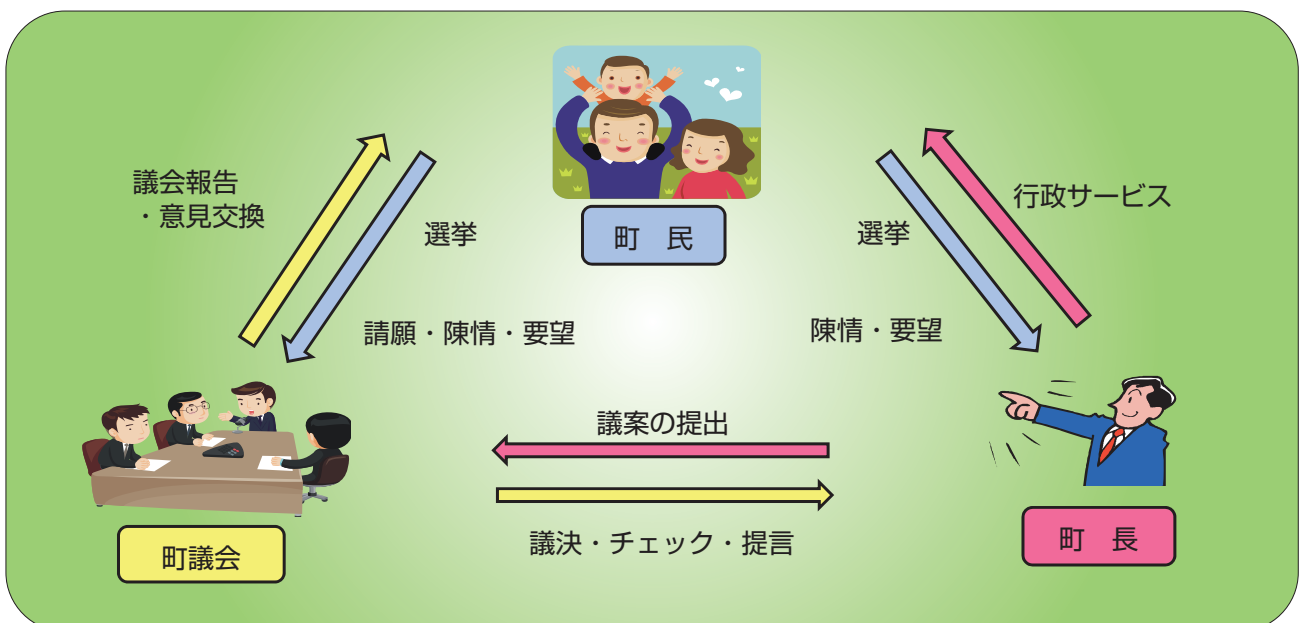
主には、

- ・まちの予算を審査し、その使い方についてチェックし、承認するかどうか協議します。
- ・議会に届けられた要望書などを審査・議決して「意見書」として国や県の機関に提出します。
- ・執行機関が行う事務の調査や検査をします。

## ? 町長と議会

町長は、みなさんの暮らしをよくするための事業計画を立て、必要な予算を組み、町政を運営していきます。このことから、町長は「執行機関」と呼ばれています。

これに対し、町議会は「議決機関」と呼ばれ、町長が提案する事業計画や条例案、予算案などについて、意見を述べたり解決策を考えたりして、最終的にその提案を多数決で議決します。また、町長が行う町政全般をチェックします。このように町長と議会は対等の立場にあり、町民の意思を聞いたり、一般質問で意見を述べあったりして、みなさんの暮らしを良くするために活動しています。





# 皆さん、知っていますか？

## 地名の美田と地名用水

“先人の知恵と偉業を今に伝える”



たわわに実る黄金色の穂

稲作に適さない荒地に黄金色の穂を实らせたのは、この地名用水であった。

三倉仲四郎（1854年生）、椎野作之八（1831年生）らが発起人となり、明治11年（1878）に村の北側山腹に隧道を掘り、大井川から水を引き入れ、地名の集落を縦断する4本の水路に分けて流すという大事業に着手し、わずか8か月余りで事業を成し遂げたのであった。

この事業の成功により荒地は20町歩の水田に変わり、明治12年（1879）には750俵、明治13年には900俵の米が取れたといわれている。

## 地名の美田に黄金色の稲穂を実らす地名用水



地名用水（地名の平を潤す水路）



仲四郎、作之八等の偉業を今に伝える墾田紀効之碑

その後、仲四郎等の偉業を子々孫々まで永久に伝えるため、隧道付近に【墾田紀効之碑】と【畑田成土効起業義務出金紀効碑】が村民の手により建設された。現在は、この2碑ともに地名大井神社の境内に移され静かに地名の郷の安全と繁栄を見守っている。大井神社を訪れる区民は、老若男女を問わず誰もがこの碑の前にひざまずき、仲四郎等の偉業に対して感謝の気持ちを捧げるのである。

文責：中澤 莊也

# 川根本町の明日を拓く人たち

今回は、不動産の滝自然広場オートキャンプ場の運営、アウトドアギア（道具）の制作販売、各種イベントの企画や出店を行い、町おこしに活躍する合同会社River Roots Research&Labを紹介します。

**自分が生まれ育った町を盛り上げたい、自分達が当たり前と感じている山や川を更に身近に感じられる場所にしたい。そんな思いから会社を立ちあげました。**

合同会社 リバールーツ リサーチ アンド ラボ 鈴木 諭

昨年実施した南アルプスマウンテンマラソン（MAMM）は地元の方の御協力もあり、何とか形にする事が出来ました。今年は説明会等を行い、更に多くの町民の方に参加して頂けたらと思っています。昨年の反省点を一つずつクリアしていき、素晴らしい自然と、川根本町の皆様の温かいおもてなしの心で、全国から集まるランナーに、共に川根本町の素晴らしさを伝える事が出来たらと思っています。

自然や食へのアンテナが想像以上に高くなってきています。地元産の野菜やお茶、ジビエ、広大な自然を利用しない手はないと思っています。「自然と密接な町」を目標に、キャンプ場やMAMM以外にも川根本町をアピールできる場を提供し、南アルプスの玄関口として、もっと人を呼ぶ取り組みを行っていきたいです。

南アルプスマウンテンマラソン（MAMM）



## ◆ 6月定例会の日程 ◆

|      |   |        |               |
|------|---|--------|---------------|
| 6月6日 | 火 | 9：00～  | 本会議（定例会・初日）   |
|      |   | 本会議終了後 | 全員協議会         |
| 15日  | 木 | 9：00～  | 本会議（定例会・2日目）  |
|      |   | 本会議終了後 | 議会運営委員会・全員協議会 |
| 23日  | 金 | 9：00～  | 本会議（定例会・最終日）  |

○会議会場は役場本庁3階です。

○日程は変更することもありますので、詳しくは議会事務局（56-2229）までお問い合わせください。

**議会はどなたでも傍聴できます。  
ぜひ傍聴にお出かけください。**

## 編集後記

町内6校の小中学校では2年前から、小規模校の良さを生かしたRG（連携グループ）授業を推進し、学習内容や習熟度に応じた最適人数での授業と連携校との大人数の授業に取組んでいます。学習意欲の向上やコミュニケーション能力の向上、自信を持って発表し、表現できる子どもが増えています。

（E・N）

### 《議会広報委員会》

委員長 中澤 莊也  
副委員長 鈴木多津枝  
委員 坂本 政司  
委員 根岸 英一  
委員 中田 隆幸